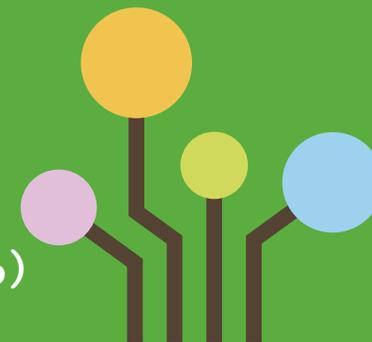




ソーシャルインパクトレポート 2024-25

たんたんエナジー株式会社

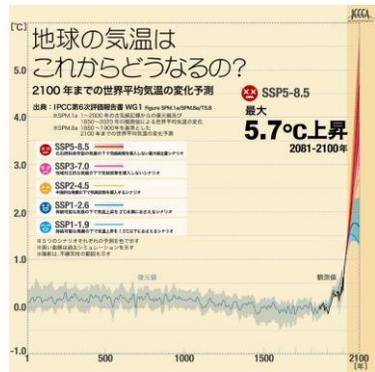
Social Impact Report 2024-25(2025/05/26)
Tantan-energy Co., Ltd





加速する気候変動やエネルギー費用の流出等に歯止めをかけるため、 地域の自然資源を活かした持続可能なエネルギー循環の仕組み構築が不可欠

気候変動



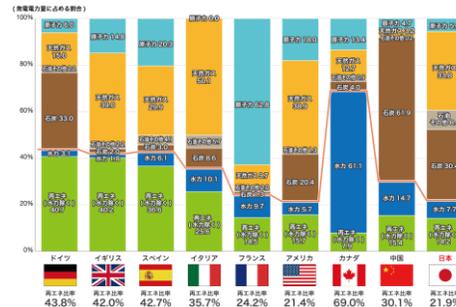
気温は急激に上昇しています。過去2000年間の気温変化と比較すると、予測される気候変動がいかに深刻であるかが明らかです。一刻も早い対策が不可欠です。

エネルギー費用の流出

化石燃料の輸入額
25.5兆円
(2024年)
参考：自動車輸出額 24.5兆円

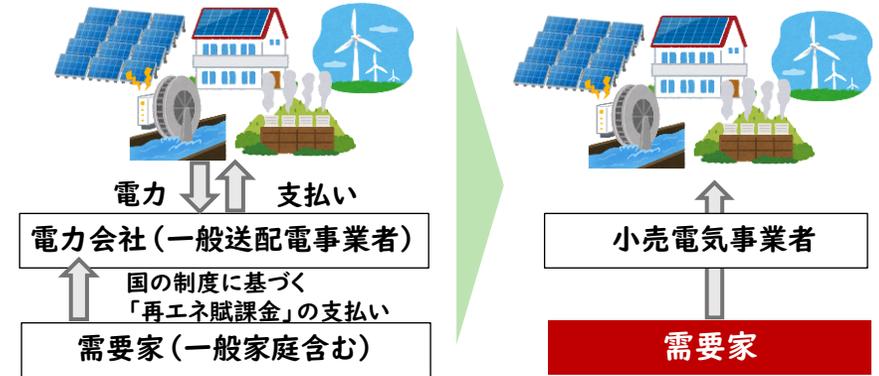
化石燃料を買うために海外に支払われているお金（エネルギー費用）は、年間25兆円以上です。地域経済活性化のためには、資金を地域から外に出さず、地域で循環させることが重要です。

再エネ電力の不足



日本で使用されている電力のうち、再生可能エネルギーによるものはわずか20%に過ぎません。このままでは供給が追いつかず、近い将来、再エネ電力をめぐる争奪戦が起きる可能性があります。

再エネ普及を支える仕組みの変化



これまで、「国のFIT制度」によって再エネによる電力の買取が保証されていました。しかし、この制度は「卒業」に向かっており、これからは、再エネ電気を使いたい人が長期契約によって参画することで再エネ発電所を増やす仕組みが必要です。

その他 地域の諸課題

少子高齢化

貧困

健康

交通

自然災害

エネルギー関係以外にも、地域には多くの課題が山積しており、これらの課題解決と気候変動対策を「かけ合わせ」で進めることが求められています



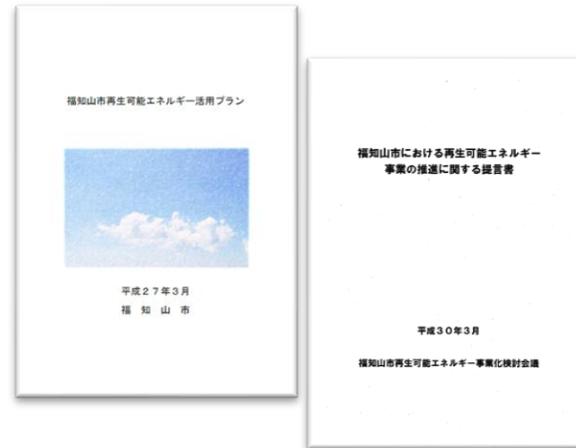
各地域で再生可能エネルギーの検討が進められる中、“エネルギー政策推進のパートナー”として、『たんたんエナジー』が発足

京都府、龍谷大学等による検討



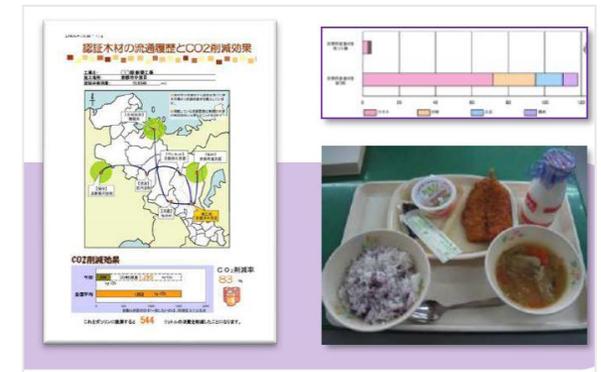
環境省の支援を受け、京都府や京都府中北部の基礎自治体、龍谷大学、京都府地球温暖化防止活動推進センター等が参加する検討会で、自治体のパートナーとなる地域エネルギー事業体のあり方が検討されてきました。

福知山市による検討



福知山市では、再生可能エネルギー活用プランや、このプランを実行に移すための提言書の検討などを通じて、地域新電力の必要性が議論されてきました。

京都府地球温暖化防止活動推進センターの取り組み



京都府地球温暖化防止活動推進センターでは、京都府と連携して「食」や「木」の地産地消の仕組みづくりが行われてきました。また「エネルギー」の地産地消の仕組みの必要性が議論されてきました。

こうした検討に関わってきたメンバーによって立ち上げられたのが、『たんたんエナジー』です。



エネルギー事業を通じて、地域のさまざまな人や組織をつなぐことで、 地域に好循環を生み出す「エネルギーと人のハブ機能」を担う

1 地域エネルギーのハブ機能

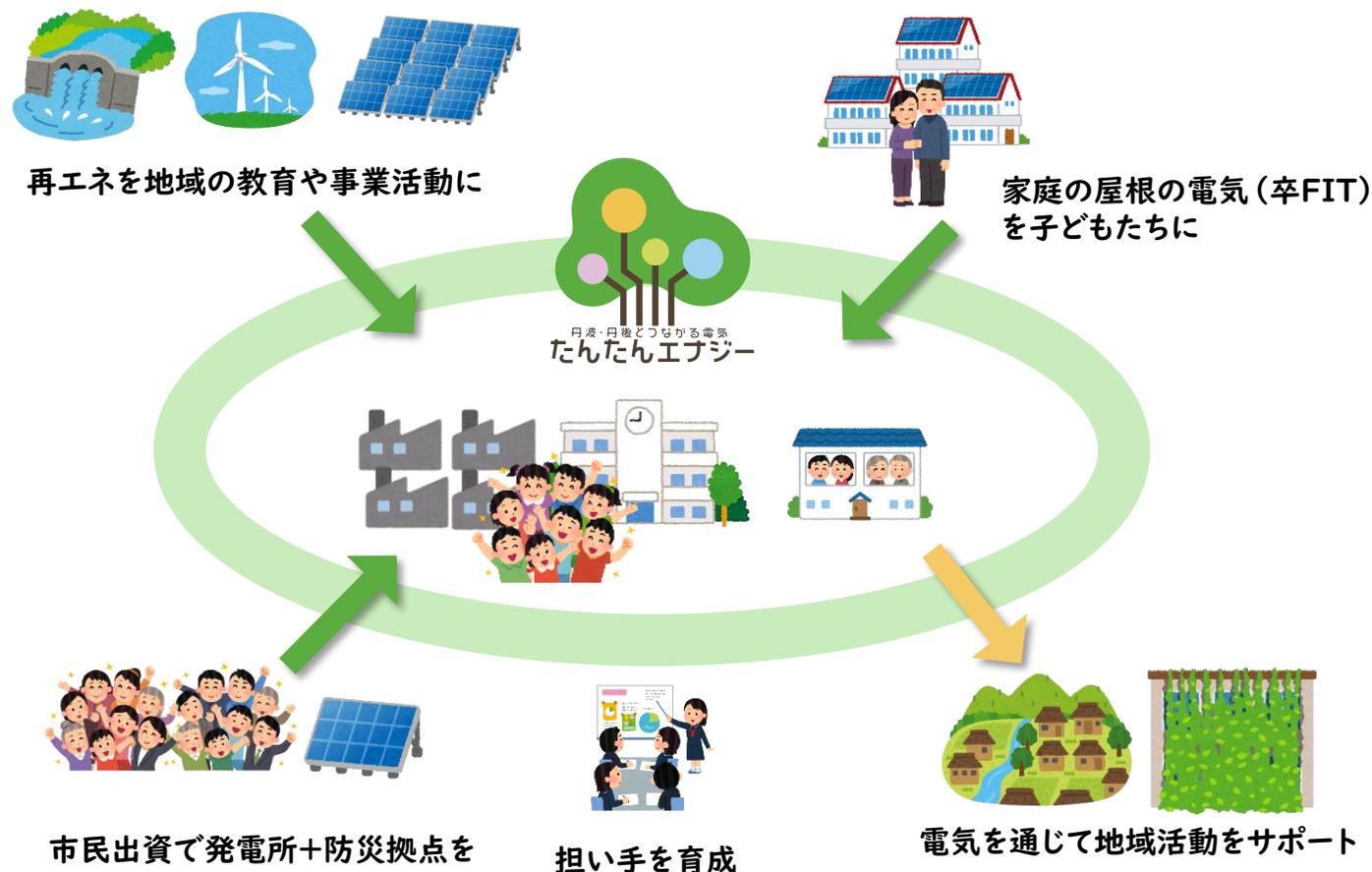
地域の自然の恵みで生み出された「再生可能エネルギー」（再エネ）の電気を、小中学校など地域の公共施設や民間企業にお届けしています。

小売電気事業者として、地域のエネルギーを地域につなぐ役割を果たします。

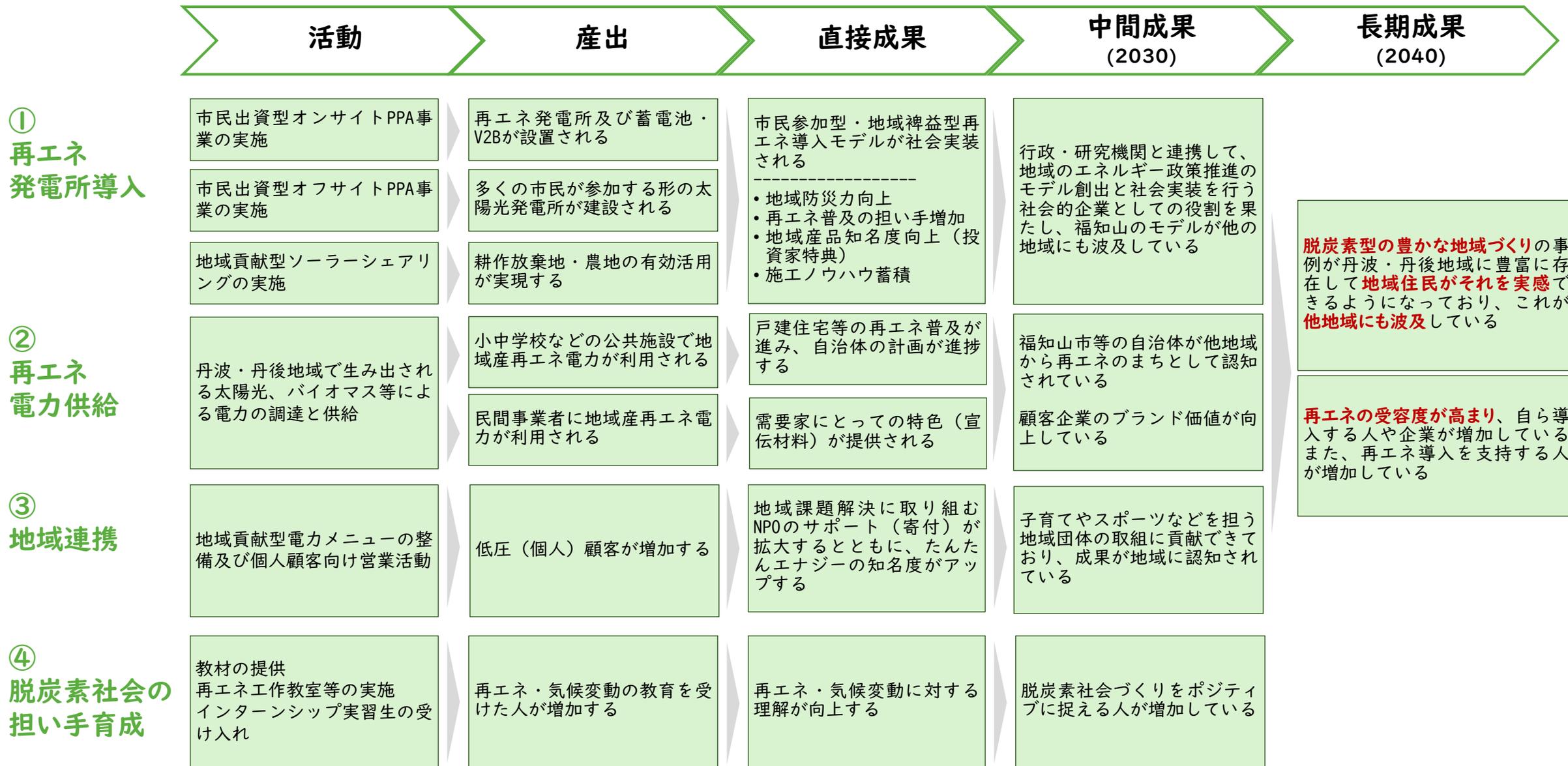
2 地域の人々のハブ機能

公共施設などの屋根を活用し【市民出資】によって太陽光発電を設置することで、多くの方の「再エネ普及」への想いをお預かりし、カタチにしています。

また、家庭向けの電気販売による売上の一部を、持続可能な地域づくりに取り組む地域団体の応援に活用。住みよい地域を目指す皆さまの想いを、次のアクションへとつなげます。



ロジックモデル



成果指標と達成度



	これまでの成果 (2018年～23年度)	2024年度時点	中間目標 (2030)	長期目標 (2040)
①再エネ設備導入 ～地域裨益型再エネ導入モデルの開発と実装、他地域への波及～				
延べ導入量(たんたんエナジー発電)	592kW	600kW	2,000kW	5,000kW
延べ参加者(出資者)数	146人	146人	500人	1,000人
対象避難所の収容人数	4,920人	4,920人	7,000人	9,000人
再エネ電気調達先(家庭含む)の数	37箇所	45箇所	100箇所	200箇所
②再エネ電力供給 ～持続可能な再エネ電力による地域ブランディング～				
再エネメニューでの年間CO ₂ 削減	3,100トン	6,400トン	5,000トン	10,000トン
契約民間事業所の数	23事業所	23事業所	50事業所	100事業所
③地域連携 ～エネルギー事業を通じたつながりづくり～				
地域活動応援金累積額(低圧売上の一部)	55万円	80万円	300万円	1,000万円
④教育・情報発信 ～脱炭素社会の担い手育成への貢献～				
環境教育・啓発 年間実施回数	2回	5回	10回	20回
再エネ電力を供給する教育施設数	24箇所	39箇所	50箇所	100箇所
その他				
パートナー自治体数(出資・協定)	1自治体	2自治体	5自治体	10自治体
視察・事例報告等の回数	28回	33回	40回	60回



地域の自然のエネルギーをお預かりし、学校などにお届け 再エネ電気を通じて、地域のつながりを紡ぐ

①再エネ発電所設置



福知山市と連携し、市民出資を募って公共施設の屋根に太陽光発電システムを設置しました。「市民参加型オンサイトPPA事業」のスキームを確立し、これまで約600kW発電するシステムを設置してきました。蓄電池も設置し、地域防災力強化にも貢献しています。

②再エネ電力供給



福知山市内の小中学校をはじめ、福知山城や学校給食センターなどの公共施設に、再エネ由来でCO₂排出実質ゼロの電気（実質再エネ電気）を供給しています。これにより、福知山市の子どもたちには、気候変動につながらない電気を活用した学びの場が提供されています。

③地域連携



家庭向けの電気販売による売上の一部を、福知山市に登録されたSDGsパートナー団体へ寄付する取り組みを行っています。持続可能な地域づくりに向けて、顧客の皆さまの「想い」をお預かりし、それを地域のために活動する団体へと届けています。

④環境教育・情報発信



イベントでの啓発活動、再エネ発電所の視察受け入れや学習会への講師派遣、自治体職員・企業の環境担当者向けの見学会・研修会の開催など、さまざまな機会を通じて、地域脱炭素の必要性や、そこから得られる便益についてお伝えしてきました。



再エネ発電所の導入を民間企業・学校施設などへ拡大し、 地域企業や自治体との連携により脱炭素社会実現に向けた活動を促進

たんたんエナジー初・民間向け初期投資ゼロの太陽光発電設備を設置



株式会社ローカルフラッグ様が運営される与謝野駅前のビールパブ【TANGOYA BREWERY & PUBLIC HOUSE】に、初期投資ゼロ（リース方式）で太陽光発電システムを設置いたしました。たんたんエナジーによる民間施設向けの初期投資ゼロ太陽光発電設置は、これが第1号です。

この施設では、すでにたんたんエナジーの再エネプランの電気をご利用いただいておりますが、今回の太陽光発電システム設置により、ホップも電気も地元産のビール造りが一歩前進しました。

福知山市・南丹市出資による公共施設での余剰電力活用の仕組み構築



以前より出資いただいていた福知山市様に加え、2024年度には南丹市様より新たに出資をいただき、エネルギーの地産地消の実働役として取組を進めることとなりました。

その役割の一つとして、両自治体と連携し【みんなで支える学校の電気プロジェクト】を開始しました。自治体を通じて交付される国の支援を受けて設置された太陽光発電システムは、余剰電力の買取先を自ら見つける必要があります。買取先が見つからなければ、発電したエネルギーが活用されずに捨てられてしまうこともあり、地域における再エネ活用や導入のハードルになっています。そこで、今回の連携により、たんたんエナジーがその橋渡し役となることで、自治体（学校等）が、家庭や事業所の屋根に新たに設置される太陽光発電の余剰電力を利用できる仕組みを構築しました。



自治体・大学への再エネ電力供給の拡大と 効率的な電力利用を促す家庭向けプランを新設

福知山市・南丹市への電力供給を拡大



福知山市環境パーク(福知山市)

南丹市役所(南丹市)

これまで、福知山市の小中学校・本庁舎・公民館等に実質再エネ電力を供給してきましたが、2024年度途中から福知山市環境パークへの供給も開始しました。福知山市の公共施設の温室効果ガス排出量は、2013年度比で2023年度までに45%削減しており、さらなる削減に貢献しています。

また、2025年1月からは南丹市立の小中学校への供給を開始しました。

立命館小中高、宇治中高等へ電力供給を開始

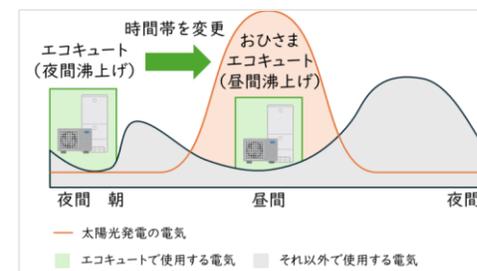


立命館小学校

新たに、学校法人立命館が運営する立命館小学校(京都市)、立命館中学校・高等学校(長岡京市)、立命館宇治中学校・高等学校(宇治市)等への供給を開始しました。これらの学校で学ぶ児童・生徒にも、CO₂排出ゼロの電気で学ぶ環境を提供できています(※2025年度も継続)。

なお、たんたんエナジーは、学校法人立命館が作る「立命館ソーシャルインパクトファンド投資事業有限責任組合」からの出資を受けています。

家庭向け【おひさまプラン】を新設



「昼間に太陽光発電が発電してくれるのに、それを止める出力抑制はもったいない!」「家庭で作った電気を安値で販売してしまうのはもったいない!」

そのような「社会と家庭のもったいない」を解決するため、昼間にエコキュートを運転しておひさまの恵みを有効に使ってもらうための家庭向け電力プラン【おひさまプラン】を新設しました。



エネルギー事業を通じて、 農業・スポーツ分野との連携を強化し、地域課題解決に向けた活動を促進

のら×たん ゆらジェンヌ 様の活動支援



地域連携の一環として、福知山市との協定に基づき、市に登録されているSDGsパートナー団体の中から毎年1団体を選定し、活動支援金を贈呈しています。

2021年度から始まった本取り組みは4年目を迎え、今回は由良川流域の一次産業女子団体「のら×たん ゆらジェンヌ」様に支援金を贈呈しました。

活動支援金は、たんたんエナジーとご契約いただいている低圧（ご家庭など）の電力利用者様の電気料金の一部を原資としています。

福知山ユナイテッド 様との連携強化



前年度よりオフィシャルパートナーとして連携している「福知山ユナイテッド」様とのパートナー契約を、今年度は支援内容を拡充する形で更新いたしました。

福知山ユナイテッド様は、「スポーツの街・福知山」の実現に向け、中学生の部活動の地域展開支援を全国に先駆けて開始し、スポーツを通じた地域づくりに取り組まれている団体です。拡充した支援は、部活動の地域展開を見据えて設立された京都府初のサッカークラブ「FUFC」の活動のサポートにご活用いただいております。

京都ハンナリーズ 様の応援



プロバスケットボールチーム「京都ハンナリーズ」様のチケットパートナーとして、取組を応援させていただいています。

今年度は、たんたんエナジーとご契約いただいている個人のお客様を対象としたキャンペーンを実施しました。ハンナリーズ観戦チケットや与謝野町のローカルフラッグ様が作成されているビール「ASOBI ハンナリーズ応援缶」をプレゼントさせていただきました。



「気候変動」や「脱炭素」、「再生可能エネルギー」をテーマに、 地域や学校と連携し、子どもたちの学びの機会を創出

立命館小学校での体験教室



写真提供：
京都府地球温暖化防止活動推進センター

京都府地球温暖化防止活動推進センターと連携し、立命館小学校6年生を対象に、「夏を涼しく快適に」の学習の一環で、ヒートポンプ実験やグループワークを取り入れた出前授業を行いました。また、保護者会主催の秋フェスにて、ソーラーパネルに光があたると、電子オルゴールから音楽が流れる「ソーラー・バースデーカード」の工作教室を行いました。

体験を通じて、楽しみながら太陽光発電の仕組みやエネルギーの大切さを学べる機会づくりを行いました。

イベントでの環境に関する啓発活動



下記のように、いくつかのイベントにブースを出展し、クイズやゲームを通じて、「気候変動」や「再エネ」、「省エネ」について学ぶ機会を提供しました。

2024年 9月14日 車中泊防災イベント(三和荘)

2024年11月10日 三和ふれあいフェスティバル

2024年11月17日 舞鶴環境フェスタ

京都府の教育プログラムへの協力



写真提供 第二大山崎小学校

京都府と京都府地球温暖化防止活動推進センターが実施する【夏休みCO₂ゼロチャレンジ!(エコ家族認定事業)】に協賛いたしました。本プログラムにて、優秀校に認定された大山崎町立第二大山崎小学校様に、発電学習セットを贈呈させていただき、早速、授業でご活用いただいています。

「夏休みCO₂ゼロチャレンジ!」は、地球温暖化防止に向けた家庭における取組を推進するため、家族で脱炭素について考え、取組を实践するものです。2024年度は約9,000世帯が参加しました。



関係者の皆様との連携により多様な「脱炭素社会」の実現に向けた取組を実施し、さらなる**関係人口の拡大に貢献**

南丹市からの出資



2024年12月に第三者割当増資を行い、「2050年までに地域内の二酸化炭素排出量実質ゼロ」を目指す【ゼロカーボンシティ】を宣言している南丹市様に引き受けていただきました。

たんたんエナジーは、設立当初から、丹波・丹後地域の自治体と連携し、エネルギー政策推進のパートナーとしての役割を果たすことを目指してきました。福知山市様に加え、南丹市様とも連携させていただくこととなりました。今後も、脱炭素地域づくりに貢献できるよう、取り組んでいきます。

福知山市持続可能なエネルギー・環境共創プラットフォームに参画



福知山市環境基本計画を推進するためのネットワーク組織である【福知山市持続可能なエネルギー・環境共創プラットフォーム】が設立され、2024年12月26日に設立総会が開催されました。

たんたんエナジーは、同プラットフォームの設立準備会の段階より参加しております。多様な事業所・市民の皆様と連携して、計画の目標を達成できるよう取り組みを進めていきます。

伝統行事・祇園祭での電力活用



写真提供 村田堂

2024年の祇園祭では、有限会社村田堂様（京都市中京区）にて充電された再生可能エネルギーが、山鉾のひとつ「鷹山」の駒形提灯を灯しました。これは、村田堂様が参加されている【2050京創ミーティング】のプロジェクトの一環で行われたものです。

村田堂様には、【たんたん電気再エネ100メニュー】をご利用いただいております。私達も、祇園祭の脱炭素化に間接的ながら貢献することができました。



これまでの連携を土台に、自治体・地域企業との協力をさらに強化し、 エネルギー事業を通じた“地域課題解決”に向けて「新たな挑戦」をスタート

「社会課題解決のための複業」の開始



少子化が進む中、中学校の部活動の地域展開を含む地域において、子どもたちが「やりたいスポーツを選択できる」機会の確保が求められています。

そこで2025年5月より、福知山ユナイテッド様と連携し、弊社で夕方まで勤務した後にスポーツ指導や団体運営業務を担う新たな「複業」モデルを開始しました。これは、指導者の働き方に新たな選択肢をつくるとともに、スポーツ分野および地域企業の雇用課題解決を目指すプロジェクトです。

新たな手法での再エネ設置



駐車場の屋根に太陽光発電を設置する「ソーラーカーポート」や、農地の上で太陽光発電を行う「営農型太陽光発電」（ソーラーシェアリング）が注目されています。

こうした新たな手法での再エネ設置を丹波・丹後地域の事業者さんと連携して実施し、一緒に学びながらノウハウを蓄積していきます。

(写真は長野県上田市の株式会社ガリレオ様のもの)

自治体のエネルギー政策の実行



福知山市や南丹市の「エネルギー政策推進パートナー」として、取組を進めて進めてまいります。

まず、両自治体の家庭や企業に設置される太陽光発電の余剰電力を買い取って学校にお届けする仕組みが活用されるよう、取り組みの発信拡充に努めてまいります。また、次世代を担う子どもたち向けに、環境教育にも取り組んでまいります。



会社概要

名称	たんたんエネルギー株式会社
創立年	2018年
資本金	5,200万円（資本準備金を含む）
株主	立命館ソーシャルインパクトファンド 合同会社京都サンエネルギー 福知山市 南丹市 個人（研究者など）
役員	代表取締役 木原浩貴 専務取締役 根岸哲生 取締役 浅井薫 田浦健朗 豊田陽介 的場信敬 監査役 清水仁志
H P	https://tantan-energy.jp/
所在地	京都府福知山市篠尾新町3丁目79-2 竹下ビル202号室



代表取締役より

たんたんエネルギーは、自治体のエネルギー政策推進のサポートのために、この問題に取り組む龍谷大学等の研究者や京都府地球温暖化防止活動推進センターが連携して設立した会社です。福知山市や立命館ソーシャルインパクトファンドからの出資に加え、南丹市様からの出資も受け、新たな一歩を踏み出すことができました。

おかげさまで、2018年12月の会社設立から7期が経過し、少しずつ成果が目に見える形になってまいりました。一方で、気候変動はますます深刻化しています。また、再生可能エネルギーは、需要の増加に比して供給スピードが伸びておらず、地域に支持される再エネの普及拡大が急務です。

こうした中、昨年度に、到達すべき目標とそこに至る道筋を描くためにソーシャル・インパクト・レポートの作成を開始し、今回は2回目の作成となりました。

本レポートを通じて、たんたんエネルギーの取組内容と、その背後に想いを感じていただけるとうれしいです。そして、ぜひ脱炭素型のすてきな地域社会づくりに向けて連携させていただければと存じます。

どうぞよろしくお願いいたします。

たんたんエネルギー株式会社
代表取締役 木原浩貴



再エネ100%電力に関心あるご家庭・企業様へ

ぜひ、丹波・丹後とつながる電気「たんたんエネルギー」をご活用いただき、エネルギーの地産地消・脱炭素型のすてきな地域づくりにご協力ください。

下記に該当する家庭・企業の方は、ぜひお気軽にご連絡くださいませ。

- ・家庭や企業で再エネの電気を活用して脱炭素に取り組みたい。
 - ・「卒FIT」を迎えた太陽光発電の電気を買って、教育現場などで利用してほしい。
 - ・「非FIT」の太陽光発電の電気を買って、教育現場などで利用してほしい。
- (※「非FIT」の買取は、福知山市・南丹市内のご家庭・企業が対象)



【お問い合わせフォーム】
たんたんエネルギー株式会社